

25年度の佐賀市老人クラブ連合会の活動について



佐賀市老人クラブ連合会

会長 木下 治紀

一人ひとりの会員を増やしましょう

平成26年の年頭にあたり、新春のごあいさつを申し上げます。

皆様方には、新しい馬年を迎えられ、すがすがしい新春を迎えられているものと思えます。

今年も老人クラブの大きな目標である「健康・友愛・奉仕」に向かって躍進して頂くものと思っております。

平成25年度事業も後1カ月を残すのみとなりました。振り返ってみますと、平成25年度の市老連の事業として、5月の総会から始まり年2回の囲碁・将棋大会、女性部リーダー研修会、友愛活動ボランティアヘルパー研修会、新任会長研修会、ゲートボール大会、グラウンド・ゴルフ大会、高齢者趣味の作品展、高齢者スポーツ大会、市老連クラブ大会等全て順調に実施することが出来ました。これもひとえに会員皆様方の深

いご理解とご協力の賜物と心より感謝しております。

10月31日(木)に実施しました、市老連クラブ大会では諸先輩の皆様を表彰を行い、今までのご苦勞に敬意を払い感謝を申し上げます。式典終了後の演芸大会では、各校区など30組の出し物で盛り上がりました。

また、年4回実施しております、高齢者パソコン教室には年間80名の方々が受講され、パソコンが使えるようになられており大変喜ばれております。老人クラブ会員の多数の参加も期待しております。

平成25年度は佐賀市老人クラブ活動を昭和38年4月に発足して50周年を迎えましたが、この間、皆さんご承知のようにわが国は少子高齢化が急速に進行し、特にそのピークが平成27年と予想され、4人に1人が高齢者となる時期を迎えよう

としています。

このことにあたり、生き生きとした明るい高齢社会を実現するためにも、今後、より一層老人クラブの活性化を図る必要があります。

このため、全老連では、全国三大運動目標として「健康・友愛・奉仕」を掲げておりますが、さらに重点目標として、老人クラブ活性化3か年計画を平成22年度より実施し、平成24年度が最終年度となっておりますが、引き続き25年度もこの3か年計画を検証しながら次の三つの課題を積極的に実施していく必要があります。

①健康づくり・介護予防活動の推進

②若手リーダー養成・活用

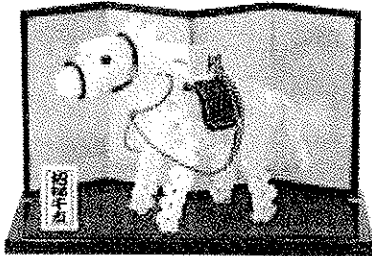
③一般高齢者への呼びかけを掲げて積極的に魅力のある老人クラブ活動を展開することになっており、県老連および市老連としても老人クラブ運動の原点に立ち返り、まずは、身近な人々との話し合い、仲間づくりから始める必要があると思っております。

私は、常日頃から、老人クラブの活動の基本は「単位老人クラブにある」と考えていますが、そのために

も会員の増加が絶対不可欠であります。今度の佐賀市老人クラブ大会での宣言文にも会員一人一人が未加入高齢者を一人以上加入させるよう積極的に会員獲得作戦を実施する事を誓っております。

まずは、未加入高齢者への加入の誘いにより老人クラブへの加入率のアップと、団塊の世代と言われる昭和22年から24年にかけて生まれましたが重要になってきます。そのためにも、魅力溢れる老人クラブを作る必要があります、なお一層の一人一人の協力が必要となりますので、ぜひとも皆で楽しい老人クラブにしていきたいと思います。

これからも会員の方々が元気に積極的に地域活動に参加され、健康寿命を延ばしていけますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

信愛整形外科医院
院長 森永 秀和
佐賀市川原町4番8号
TEL 0952(22)1001

徐福の里
介護老人保健施設
びやくしん
TEL 34-8880

早津江病院
精神科 内科
TEL 0952-45-1331

南里泌尿器科医院
TEL (0952) 23-5911

天寿堂
健康相談
TEL 0952-23-8585

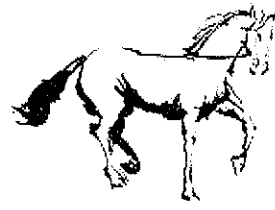
島内整形外科
TEL 0952(62)2300

ひさとみ内科クリニック
TEL 0952-36-8426

天祐
TEL 0952-27-7060

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございませう。今年も精一杯会長を補佐して頑張りますので、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



佐賀市老連

◆平成25年度

佐賀市高齢者スポーツ大会 平成25年度の高齢者スポーツ大会も地域ごとに分散しての開催となり、主な種目としてグラウンド・ゴルフ大会、ゲートボール大会、ベタンク大会等が開催されました。今年も嘉瀬校区においては、校区内の各種団体と一緒に嘉瀬ねんりんピックとして多くの参加が得られています。また、東与賀と久保田の合同開催でのグラウンド・ゴルフ大会、ゲートボール大会、ベタンク大会が開催されています。

活動紹介

加してのスポーツ大会となりました。参加して頂いた皆様ご苦労様でした。



副会長 古川 一男



副会長 諸隈 政美



副会長 久野 絹子

9月

◆佐賀市老連グラウンドゴルフ大会

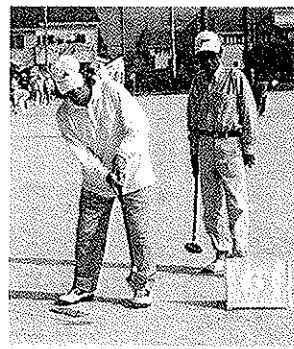
9月13日(金) 佐賀市民運動広場において、佐賀市老連グラウンド・ゴルフ大会を開催。27校区老連と市老連理事チームの28チームが参加した。



上位8チーム56名が10月22日(火)、佐賀県老連大会に参加し、個人戦で戦うことになった。

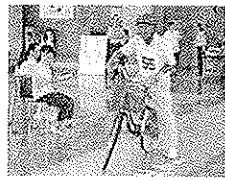
【大会成績は次のとおり】 優勝 久保田校区老連185打 準優勝 諸富町老連 192打

- 第3位 西与賀校区老連194打
第4位 兵庫校区老連 198打
第5位 若楠校区老連 199打
第6位 久保校区老連203打
第7位 大和町老連 203打
第8位 新栄校区老連 203打
※6、8位は同打数のためホールインワン数、年齢を加味して決定。



◆高齢者の自転車安全運転競技会

9月14日(土)、佐賀地区交通安全協議会主催の交通安全自転車大会の佐賀地区予選が11チーム55名が参加して開催された。



65歳以上の選手4名と監督1名でチームを組み、交通規則の学科テストと自転車に乗った実技テストに臨んだ。選手の最高齢は79歳の男性。優勝の北川副Aと準優勝の西与賀の2チームは9月28日(土)に大和勤労者体育センターで開催される県大会に参加した。

9月28日(土)、大和勤労者体育センターで開催された、佐賀県大会では、65歳以上の16チームが参加し優勝は鹿島の能古見、準優勝は諸富の上大津、第3位は西与賀であった。

10月

◆佐賀県老連ゲートボール大会

10月10日(木)、佐賀市民運動広場において開催。佐賀市老連からは6月14日(金)に実施。上位6チーム(東与賀、諸富A、南川副、金立、勸興、諸富B)が参加した。決勝トーナメントには6チーム中5チーム(諸富A、諸富B、東与賀、金立、勸興)が進出した。



【成績の結果】 優勝 東与賀 準優勝 諸富B 第3位 山崎団地(唐津市) 第4位 金立

◆交通安全教育グラウンド・ゴルフ大会

10月18日(金)、佐賀市民運動広場において、平成25年度交通安全教育グラウンド・ゴルフ大会を開催した。当初予定していた10月11日(金)が雨のために順延となる。



グラウンド・ゴルフの競技に第1ホールから第3ホールまでを交通標識を設置し違反があつた場合、競技得点に加算して優劣を争うものである。

佐賀市からの委託を受けて行い、交通ルールを守り事故に遭わないようにするのが本大会の目的でもある。

【大会成績は次のとおり】 優勝 久保田校区老連180打 準優勝 諸富町老連 194打 第3位 金立校区老連 197打

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

あんま マッサージ 医療法人 卓悠会 さが駅前治療院 院長 池田 英明 0952-41-6777

内科・腎センター(人工透析)・呼吸器科・消化器科 医療法人 至誠会 至誠会病院 理事長 山口 龍太郎 0952-24-5325

医療法人 えとう内科・循環器内科 院長 江頭 泰博 佐賀市神野東4-3-19 0952-33-8177

医療法人社団 博文会 小柳記念病院 佐賀県佐賀市諸富町大字諸富津230番地2 TEL(0952)47-3255 FAX(0952)47-5101

精神科・神経科・内科 鮫島病院 院長 鮫島 健 佐賀市富士町小淵川272 0952-64-2231(代)

社会福祉法人 健寿会 介護老人福祉施設 なごみ荘 総合施設長 鮫島 良子 佐賀市富士町大字小淵川562 TEL(0952)64-2314(代) FAX(0952)64-2167

社会福祉法人 健寿会 なごみ 和水心療クリニック 院長 牧本 勝義 佐賀市大和町尾寺3127-1 TEL(0952)20-6030

内科・小児科 リウマチ科・アレルギー科 陣内 内科・小児科クリニック 診療時間/月曜～金曜:午前8:00～午後7:00(昼休み) 午後1:00～午後3:00 土 曜:午前9:00～午後1:00 休 診 日/日曜・祝日 佐賀市若宮3丁目5-17 電話:(0952)30-6171

佐賀市老連

活動紹介



◆佐賀県老連クラウンドゴルフ大会
10月22日(火)、佐賀市民運動広場において、佐賀県老連クラウンドゴルフ大会が633名の参加で開催された。佐賀市老連からは、9月13日(金)に開催した大会の上位8チーム56名が個人戦で戦った。佐賀市老連関係の成績(10位まで)は次のとおり。

- 【第1パート】 該当者なし
- 【第2パート】 第5位 犬山 敏治 (兵庫校区老連)
- 【第3パート】 第5位 渡瀬 吉二 (諸富町老連)
- 第6位 松本 隆盛 (諸富町老連)



◆佐賀市老連女性部による街頭キャンペーン
10月30日(水)15時より、佐賀市役所周辺で交通安全シートベルト、チャイルドシート着用街頭キャンペーンを実施。
佐賀市交通対策協議会と佐賀警察署より協賛を受け、佐賀市老連校区女性部長28名がキャンペーンを実施した。

女性会員が心を込めて作成したマスコット約400個と乳酸飲料、チラシを運転手に手渡し、

事故の無いよう安全運転をお願いした。



◆無謀運転防止の祈りを込めて女性部員が作り直した

◆元氣ハツラツ！健康セミナー

11月6日(水)、メトロプラザ佐賀多目的ホールにおいて、佐賀市老連友愛活動ヘルパー452名のうち約200名が参加して、(株)スーパームリナガ、大塚製薬(株)、(株)リョーユーススポーツラザより健康セミナーが開催された。

【講演内容】
・「みんなの食育アカデミー」
く食事があるあなたの未来を変える！
講師 公益社団法人佐賀県栄養士会 管理栄養士 徳島 泉氏
・「日常生活での上手な水分補給」
講師 大塚製薬(株)佐賀営業所 岩田 健太氏

「簡単！ロコモ体操」
講師 (株)リョーユース ボーツプラザ健康運動指導士 松尾 直也氏
ミランバくん体操



◆佐賀県老人クラブ連合会による

市町老連事務局長懇親会の開催
11月12日(火)、佐賀県長寿センター「はればれ」において、県内の市町老連20名の事務局長で老人クラブの会員減をいかに食い止めるかの懇親会が開催された。各事務局より活発な意見がなされた。地域自治会長等との協力により老人クラブへの加入要請と未設立地区での老人クラブ設立要請等を行い、老人クラブの会員になって頂く。そのためにも活動の活性化が必要で、会長並びに役員

の積極的な働きかけが必要である。また、市町老連事務局においても、校区老連並びに単位クラブへの情報の発信が必要であることを確認した。
県老連では、市町の事務局長の懇親会のほか、県老連評議員会の中でもいかにすれば会員が増やせるのかを協議している。
会員増加には、単位クラブの会長や役員が前向きな考え方や対応が必要であるとの意見で一致した。

◆ベタンの講習会

11月13日(水)、佐賀市民運動広場において、市老連理事・校区老連体育部長へのベタンク講習会を実施。講習会には49名が参加しました。講師には、西川副校区老連副会長の内川光次氏にお願いし、8コートで実技講習を行いました。ベタンク競技について



では一部の校区老連では盛んに実施されているが、多くは普及していかないのが現状であり、この講習会でベタンの楽しさや競技のやり方を理解して頂き校区に普及して貰いたいと思っております。26年度の市老連事業計画にも組み入りたいと考えています。

講習会終了後、ホテルマリタレ創世において交流会を実施。さらなる交流を深めていきたいと思っております。
◆花いっぱい村づくり
平成25年11月16日佐賀新聞「有明抄」より
紅葉(もみぢ)は色をもみだすの意味の「採(も)み出(づ)」が語源という。そう聞くと、回りが早い今年の秋も、北から南へ、山から里へと色づいていく風景の実感が湧く。

県内の名所はこれからは見ごろ。神埼市の「九年庵」でも秋の一般公開が始まり、初日から大勢の来場者があつた。山間の色模様が映える北山ダムに近い佐賀市三瀬村の園道沿いでは、紅葉とは別に「芝さくら園」も目を引く。三瀬村老人クラブ連合会を中心に村ぐるみで整備しており、今年の佐賀市景観賞の特別表彰を受ける。

ぎっかけは10年ほど前にさかのぼる。都会暮らしを経て故郷の三瀬村に移り住んだ現会長 徳川正臣さん(84)が、

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

医療法人 大和正信会
救急告示病院 **ふじおか病院**
(24時間対応) 佐賀市大和町大字尼寺2685番地
TEL0952-62-2200
介護老人保健施設 **しょうぶ苑**
佐賀市大和町大字尼寺2227番地1
TEL0952-62-6511

池田内科皮膚科医院
内科 池田秀夫
皮膚科 池田裕子
診療時間 AM 9:00~12:30
PM 2:00~ 6:00
木・土曜 9:00~ 1:00
休診日 日曜・祝日
佐賀市嘉瀬町扇町2383
TEL 23-0239

外科・内科・胃腸科・整形外科
メタボリックシンドロームのご相談や神経内科の診療も行っております。住診が必要な方はご連絡下さい。～在宅療養支援診療所
医療法人 慈風会 **西村医院**
佐賀市兵庫町瓦町971
TEL 0952-25-0147(代)
FAX 0952-26-2337

医療法人 源 勇 会
川副町大字早津江265 (早津江橋そば)
介護老人保健施設 **メイプルハウス**
☎45-8161(代)
外科・消化器外科 **枝國医院**
内科・乳腺外科
☎45-1521

県庁裏
中原胃腸科

沖田眼科医院
佐賀市高木瀬東2丁目15番2号
TEL 0952-31-8467

耳鼻咽喉科
K U S U N O K I
佐賀市鍋島3丁目6-24
TEL 0952-33-3387
みみ びな

デイサービス
すみれ
宅老所 併設型
佐賀市金立町大字千布2307-2
☎0952-98-1399
株式会社 ケアハウス すみれ

知人宅の石垣を埋めて咲くシバヅクラと出合った。これを広げて佐賀の玄関口の景観アップを図ろうと提案し、「花いっぱい村づくり」がスタートした。

芝さくら園は三瀬小中学校を中心に4カ所。今の時期は緑の芝生といった風情だが、3月末から5月にかけては淡いピンクや白、赤い色の花が一带をじゅうたんのように覆う。苗作りや草取りなどの手入れは老人クラブのメンバーだけでなく、児童生徒も一緒にいる、地域一体の取り組みとなっている。

「これが縁となって、子どもたちが声をかけてくれるのもうれしいものです」と徳川さん。世代を超えた村の交流という、もう一つの花も咲いたようだ。(善)



◆施設訪問 11月19日(火)、佐賀市老連校区女性部長28名で施設訪問を実施。金立町の介護老人保健施設「きりん」に行き、歌や踊り、コーラス等で入所者を慰問した。

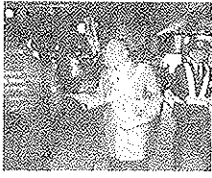


◆佐賀県老連女性リーダー研修会 12月10日(火)、グランデはがくれにおいて、佐賀県老連女性リーダー研修会が開催された。90名が参加。うち、佐賀市老連より15名の女性部長が参加しました。老人クラブ活動の要として女性会員の活動がキーポイントとなり、老人クラブでは60%以上が女性会員となっており、女性会員のより一層の活躍により、老人クラブの活性化を図っていく必要があります。

◆佐賀県老連女性リーダー研修会 12月10日(火)、グランデはがくれにおいて、佐賀県老連女性リーダー研修会が開催された。90名が参加。うち、佐賀市老連より15名の女性部長が参加しました。老人クラブ活動の要として女性会員の活動がキーポイントとなり、老人クラブでは60%以上が女性会員となっており、女性会員のより一層の活躍により、老人クラブの活性化を図っていく必要があります。



◆飲んだら乗るな 12月19日(木)夜、佐賀市交通安全協議会で飲酒運転撲滅を呼びかけるキャンペーンが白山アリーナ周辺で実施された。警察官や交通安全指導員ら約50名が通行人に啓発グッズを手渡した。佐賀市老連より、山田理事が協議会委員として参加。



◆飲んだら乗るな 12月19日(木)夜、佐賀市交通安全協議会で飲酒運転撲滅を呼びかけるキャンペーンが白山アリーナ周辺で実施された。警察官や交通安全指導員ら約50名が通行人に啓発グッズを手渡した。佐賀市老連より、山田理事が協議会委員として参加。

佐賀市老連

活動紹介



11月12日(火)、市老連校区女性部長で料理講習会を実施。市老連会長、副会長を招待して試食会を行いました。女性部長さんには、この料理講習会で習ったことを校区老連に持ち帰り、校区での料理講習会を開催し広めて頂きたいと思っています。

魚のしくれ焼き(一人分)
材料
魚の切り身(3枚おろし) 1切れ50g
酒 ※魚に酒をふっつておく3分
④たまねぎ: 4mm厚に切った30g
梅肉: 2g
マヨネーズ: 8g
粉チーズ: 2g
アルミホイル
【作り方】
①④を混ぜ合わせる
②アルミホイルに魚をのせ、①を魚全体に広げ包む
③②をフライパンに並べ、水を加えふたをして12〜13分蒸し焼きにする。途中、水を少し足す
さつまいもの塩こんぶ煮(一人分)
さつまいも: 皮つきのまま5cm幅の半月または、いちよつ切りにして水につける
塩こんぶ: 0.6g
水: 適量
【作り方】
①鍋にさつまいも・塩こんぶを入れ、ひたひたの水を加え煮る

おから肉団子(二人分)
材料
①合挽肉: 60g
おから: 10g
にら: 小口切り 10g
かたくり粉: 小さじ2
酒: 5ml
塩: 少々
こしょう: 少々
たまねぎ: ちし形切り
②トマトケチャップ: 大さじ1/2
オイスターソース: 小さじ2/3
酢: 5ml
さとう: 1.5g
水: 40ml
【作り方】
①ボールに①を入れ、よく混ぜ合わせる
②①を一口大(約15×20g)に丸め、耐熱皿に並べ、レンジで4〜5分加熱する
③③をフライパンに入れ、たまねぎを加え煮る
④たまねぎが煮えたら、②を加え混ぜ合わせ味をなじませ火を止める

ほっれんそうのなめたけ和え(一人分)
材料
ほっれんそう: 茹でる 40g
なめたけ味付け: 10g
【作り方】
①ほっれんそうは2〜3cmの長さに切り絞る
②①をなめたけで和える

りんごのコンポータヨーグルトかけ(一人分)
材料
りんご: 皮をむき、1個を5等分にして塩水につける
白ワイン+水: 適量
プレーンヨーグルト: 30g
【作り方】
①鍋においたりんごごと皮を入れ、ひたひたの水を加え、りんごがやわらかくなるまで煮る
②①を器に盛り、ヨーグルトをかける

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

永浜眼科医院
診療時間 平日 午前9:00~13:00
午後2:00~ 5:00
土曜 午前9:00~13:00
休診日 日曜・祝祭日
佐賀市中央本町3-8
☎23-6256

そえじま歯科
院長 副島 洋人
佐賀市久保田町徳万888-1
☎68-4180

みぞかみ耳鼻咽喉科
診療時間 平日 9:00~12:30 14:30~18:00
土曜 9:00~12:30 14:00~16:00
水曜・日曜・祝祭日/休診
佐賀市与賀町4-21
TEL(0952)22-4057

内科・小児科
斉藤医院
院長 斉藤 明正
佐賀市諸富町大字大堂214
TEL0952-47-2003

在宅療養支援診療所 入院・訪問診療対応
森永医院
(外来は日祝祭日・第三土曜休) ☎98-1125
多機能型居宅介護 地域共生ステーション
グループホーム
みんなのいえ
(年中無休・24時間対応) ☎98-0989

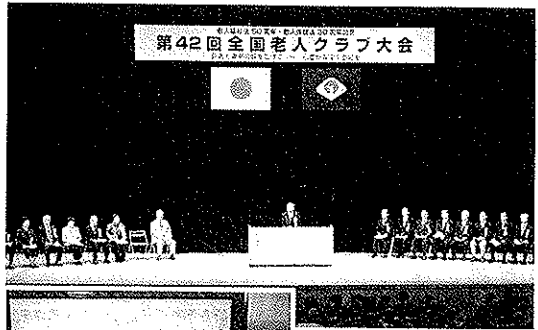
訪問介護事業所 (住宅型有料老人ホーム)
カームの里
入居者募集中
佐賀市富士町大字 上瀬川字東337-4 ☎(0952)51-0777

市民生活支援センター
ふくしの家
~在宅介護は無理しない
お近くの施設を上手にご利用ください~
体験ご宿泊ご利用受付中!
まちのホーム循誘 ☎28-4286
まちのホーム医大前 ☎36-6113

様々なご相談に丁寧に、看護師・介護福祉士・ヘルパー・ケアマネージャーが対応いたします。
お気軽にご相談下さい。
介護複合施設
ふくろ
佐賀市本庄町大字袋 167-2 TEL 0952-37-8490
http://fukuro-care.co.jp/

事務局からお知らせ

第42回全国老人クラブ大会で佐賀市老連が受賞



10月1日(火)、2日(水)、岩手県盛岡市で開催された全国老人クラブ大会において佐賀市老連が「優良老人クラブ連合会表彰」を受けました。

これもひとえに会員皆様方のご協力があつてこそその受賞と感謝しております。

なお、来年度は大分県での開催となります。

老人クラブの加入促進とクラブ未設立地区への設立要請

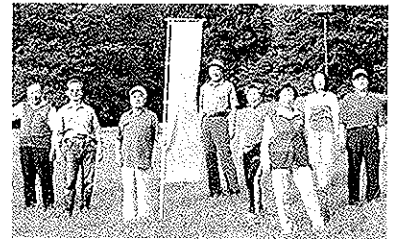
10月3日(木)の佐賀市自治会協議会(校区自治会長会)において、校区自治会長および各単位自治会長へ老人クラブへの未加入高齢者を加入させる要請を行った。単位クラブの会長や役員が一生懸命に加入をお願いをしていますが、なかなか老人クラブに加入して頂けない現状を何とか打破するために、自治会長さんの協力を仰いで会員増加を図ることとした。

また、老人クラブの未設立自治会においては、老人クラブの立ち上げについて

自治会長さんが努力して頂くように要請を行った。佐賀市内には663の単位自治会が存在しており、老人クラブの数は314あり、比率で言うと単位クラブがあるのは47.4%である。しかし、複数の自治会で1つの単位クラブが存在している事実があり、中には単位クラブが存在していない地域もあるため、原則的には、1自治会1単位クラブとして、60歳以上の高齢者が積極的に加入する単位クラブになるように努力していく必要がある。

老人クラブに加入しませんか

老人クラブとは、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織です。現在、全国に11万クラブ、670万人の会員がいます。



クラブ活動の財源は、会員の会費によってまかなうことを基本としています。国・地方公共団体の支援。高齢者の生きがいや健康づくりの推進に向け、国、地方公共団体から支援を受けています。

活動の目的

- ①仲間づくりを通じて、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行う
- ②知識や経験を生かして、地域の諸団体と共同し、地域を豊かにする社会活動に取り組む
- ③明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努める

会員

入会を希望する高齢者で、概ね60歳以上の方を対象としています。準会員や協力会員制度を取り入れ、60歳未満の方の参加も受け付けているクラブもあります。

組織

日常的に声をかけ合い、歩いて集まることのできる小地域の範囲で組織しています。クラブの規模は、概ね30〜100名程度を標準としています。

運営

会員本位の自主的かつ民主的な運営をしています。

会員一人一人が未加入高齢者を一人でも多く加入させる活動を積極的にいきましょう!

「一人でも多くの仲間を増やそう!」



私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

保険調剤
のぞみ薬局
佐賀市開成1丁目4-4
☎0952-36-9220
FAX0952-36-9221

ひろおか内科
神経内科クリニック
もの忘れ外来 ☎73-8022
ひろおか内科・神経内科クリニック 検索
小城市三日月町久米1295-2
パニース三日月店2階

まえだ脳神経外科
眼科クリニック
脳神経外科
診療時間 月火水木金土
9:00~12:30
14:00~18:00
TEL72-6101

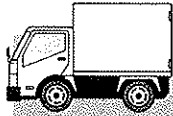
ささきこども
クリニック
診療科目 小児科
診療時間 月火水木金土日
午前 9:00~12:00
午後 2:00~3:30
午後 3:30~6:00
TEL62-1801

これからも「本当のやさしさ」を追い求めます
保険調剤 医薬品・健康食品・化粧品販売
神代薬局グループ
佐賀市本庄町286-5 サカンスクエアビル4F
TEL.0952-23-5440 FAX.0952-60-5820
グループ12店舗
嘉瀬店/木原店/桜小路店/嵐川店
神野東店/セリオ牛津店/北部バイパス店
本庄店/水ヶ江店/松原店/大和店/吾宮店

整形外科・リハビリテーション科
皮膚科・リウマチ科・アレルギー科
ごとうクリニック
院長 後藤 正治 副院長 後藤山美子(皮膚科)
佐賀市本原2丁目17-9(北川副小そば)
TEL(23)7100
9:00~18:30(月火木金) 9:00~13:00(水土)

入居者募集中
住宅型有料老人ホーム **ぽかぽか**
佐賀市大和町 大字久池井1013-1 ☎(0952)64-8511
医療と介護のチームケア
医療法人 **山口内科クリニック**
佐賀市大和町 大字久池井987-4 ☎(0952)62-9885

おのはら歯科医院
診療科目 小児歯科/口腔外科/訪問診療
診療時間 月火水木金土日
9:00~13:00
14:30~18:30
▲…土曜午後は14:00~17:00
佐賀市東佐賀町14-20 ☎(0952)37-7300



循環・赤松・目新校区 配達サービス

佐賀商工会議所では、佐賀市の委託により「近くにお店がない」「交通手段がない」等の理由で、日頃の買い物にお困りの方に対し、配達サービスを実施している店舗をまとめたカタログを作成いたしました。

循環・赤松・目新
配達サービス
カタログ



カタログは対象校区内全世帯に配布し、サービス実施店舗、佐賀商工会議所、佐賀市商業振興課、各校区公民館などでも配布しております。

カタログの有効期限は平成26年3月31日です。(サービス内容は、各店舗におたずねください)

問い合わせ先：佐賀商工会議所

0952-24-5158(配達サービスカタログ担当)

もしもしスーパー スーパーモリナガの利用を

高齢で近所のスーパーに買い物に行けない方や、体調が悪く買い物ができない、スーパーが近所がない等、日常生活の買い物で不自由な思いをされている人がたくさんいると思います。

そこで、スーパーモリナガが実施している「もしもしスーパー」に午前10時～午後5時まで電話注文すると、翌日にはクロナコヤマトの宅急便で商品を届けるシステムになっています。5,000円以上の買い物の場合、手数料として120円、5,000円未満の買い物の場合、手数料として500円が発生します。



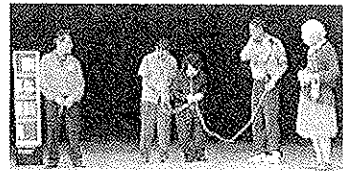
ご希望の方はまず、カタログを請求して頂き、ご利用してみたいかがでしょうか。

電話070-5416-4631



老人クラブの会合でも披露できますのでご利用下さい。

劇団名は「FP4安心隊」で月2〜3回の公演を目指し、家族も巻き込んで練習している。9月16日(月)の敬老会では、湯ノ原地区で斜め横断と還付金詐欺被害防止の寸劇を披露。出演依頼は富士町の駐在所で受け付けています。



賀文化ホールで開かれた敬老会で、振り込め詐欺被害の防止を呼びかける寸劇をお年寄り約200名を前に披露しました。

佐賀市南部の郵便局長と警官 詐欺被害「コミカル」に熱演

9月16日

富士町のお年寄り安心隊結成 「寸劇で事故防止訴え」



富士町のお年寄りを交通事故や詐欺被害から守るため、駐在所勤務の警察官4人が立ち上がり、「お年寄り」「犯人」に姿を変え、身近な事件事故を寸劇で再現。ベテランと若手の絶妙なコンビネーションで、被害に遭わない方法を説いて回っている。

シルバークラス券の助成

現在75歳以上の方に1回の乗車につき100円で1年間利用できる「シルバークラス券」を購入する際、金額の一部を助成する制度があります。

◆利用できるバス

佐賀市営バス「ワンコイン・シルバークラス券」

昭和大バス「シルバークラス券」

昭和大バス 1,000円

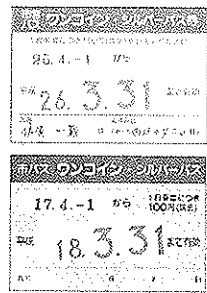
昭和大バス 2,000円

この制度は4月以降、70歳以上の方も利用できるように改正される予定です。(議会の議決承認が必要)

現在75歳以上の方と平成26年4月以降は70歳以上の方も佐賀市営バスの場合、16,000円のバス券を1,000円で購入でき、1回1000円で1年間乗車できます。

65歳以上の方でもワンコイン・シルバークラス券(3カ月5,000円・6カ月9,000円)。

12カ月16,000円)を購入すれば、補助は出ませんが1回1000円での乗車ができます。また、高齢者運転免許証自主返納支援事業として「高齢者ノリノリバス事業」が高齢者の交通事故防止を目的として実施されています。これは運転免許証の自主返納を促進し、免許証返納後の自家用車に変わる移動手段としてのバス利用を促進するためです。対象となる方には、ワンコイン・シルバークラスの6カ月バス券または、12カ月バス券を半額で販売しています。(該当年齢は65歳以上の方で利用は1回限りとなる)



介護用品・紙おむつ

取り扱っております

株式会社 佐賀シルバー商事

佐賀市水ヶ江2丁目5番23号
TEL(0952)29-0580
FAX(0952)29-0495

デイサービスセンター レインボー川副

お申込み・ご相談等
随時受付中

佐賀市川副町鹿江960-14 ☎0952-20-0710

有料老人ホーム・デイサービスセンター
希望川副 ☎0952-37-7458

暮らしにうるおいと安心を

福祉用具のレンタル
販売・住宅改修は
おまかせ下さい!!
お気軽にご相談下さい

介護用品専門店 ケアサポート九州
TEL 0952-34-4453
〒840-0804 佐賀市神野東 4-12-29

家族

★デイサービス
★ホームヘルプサービス
★宿泊サービス
佐賀市久保田町
大字徳万 2489-3
☎68-4415

有限会社 ライフアムニティ

(株)ニチコミからの お知らせ

URL <http://www.nichicomi.com>

各地の老人クラブの活動の 今 随時更新!!

「佐賀市老連だより」の発行のお手伝いをしております株式会社ニチコミのホームページでは、全国の老人クラブの様々な活動を紹介しております。



「いきいきギャラリー」コーナーにて全国の元気なクラブ会員の「今」を紹介しています。

住宅型有料老人ホーム リーガルケア・サポートセンター

星空と満天の星のしたで ゆっくり・のびのび過ごしてみませんか。～わたし達とともに～

佐賀市大和町 大字池上1894-1 ☎952-97-7348
有限会社ヒューム <http://hyu-mu.jp>

校区活動紹介

高木瀬校区老連

医学部生が 地元のお年寄り50名を笑顔に

ボランテアに取り組み佐賀大学医学部生3名が、佐賀市高木瀬の辻公民館で毎月第2木曜に開かれている高齢者同士の交流会に参加した。一緒に昼食をとったり、認知症予防のためのミニ講座を開いたりして、地元のお年寄り約50名を笑顔にした。



1月12日(日)平成25年度米寿を祝う交流会を実施。佐賀市高木瀬の辻公民館で、医学部生と高齢者による交流会が行われた。

賀市で開かれた高齢者見守りに関する研修会で「地域と触れ合いたい」という熱い思いを披露したことで、交流会の主催者は「高齢者に刺激を与えてほしい」と医学部生たち3名を招いたものである。3名は地区の主婦たちの手作りハンバーグやヒジキの五目煮などを食べながら、自己紹介や一日の過ごし方などを尋ねた。脳の研究をする学生は老化防止で「新しいことにチャレンジを」「人と話す」など五つのアドバイスを送った。会

大託間校区老連

子ども見守り隊 安全下校にひと役

川副町大託間校区老連では、地域の自治会や保護者と一緒になって主に低学年が下校する時間に、保護者もまじえて学校から家の近くまで一緒に帰ります。子どもたちはその日の出来事を話しながら、楽しく安全に帰ることが出来ます。見守り隊ができてから8年

目。取り組みが評価され



子ども見守り隊

これまでに県などから2回表彰されました。

取り組みが評価され

の代表者は「若いエキスをもらった感じで、みんなの笑顔がいつもと違った。また来てほしい」とにつこり。

医学部生は「看護学生や保健師など、周囲の友人も巻き込みながら交流を続けた」と話した。

今後も高木瀬校区内の単位老人クラブへも出向いて交流を深めることとしています。



昼食をとりながら、交流会の参加者と談笑する佐賀大医学部生(佐賀市高木瀬の辻公民館)

久保泉校区老連

米寿記念句集発行

平成22年3月まで佐賀市老連の会長であった古川清氏(久保泉校区老連)が、12月に米寿を記念し自作の句集『なんてん』を出版された。句誌や文芸欄に投稿、掲載されてきた俳句約200句を収めている。これまで自分の節目に併せて句集を発表し『なんてん』は第3句集となる。「町あげて河川清掃昭

和の目」行事を通じて絆を深める町民の交流に思いをはせた。「もてなしはこの土地のものえひめ祭」では、地元の「えひめあやめまつり」への誇らしさも感じられる。

古川氏は「88歳まで生きて来られたのは家族や自然、地域の皆さんのおかげ。句集で感謝の気持ちを表したい」と語っていた。



感謝の気持ちを表したいと語っていた。

新栄校区老連

九十九の会(新栄校区老連)の会報紙

新栄校区老連の九十九の会老人クラブ(青木昭生会長)は平成23年4月に設立された新しい単位クラブではあります。青木会長をはじめとして役員一同積極的に活動をされています。特に、毎月発行されている会報紙「つくも」には、単位クラブ会員への情報として校区の行事、市老連の行事等が掲載されており感心しています。九十九の会のますますのご発展を祈念いたします。



私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

相続 贈与 事業承継 等相談
山田税理士事務所
税理士 山田 義光
佐賀市駅前中央3-14-34
TEL(0952)34-1618 / FAX(0952)34-1619

民衆通常事件・相続・遺言・交通事故など
井上法律事務所
弁護士 井上 和弘
佐賀市駅前中央1-9-45 三井生命佐賀駅前ビル2階
TEL 37-9112 FAX 37-9113

あなたに合った遺言書の作成
思いに沿った遺産分割 ご提案します
田代法律事務所
弁護士 田代祐祐(佐賀県弁護士会所属)
遺言 遺産分割
TEL 0952-37-8760
佐賀市駅前中央1-10-37 佐賀駅前センタービル5階

パワフルシュレッダーで精密文書の処理を行います
古紙持ち込み可能 集団回収可能
製紙原料問屋
(有)石辰原料
代表取締役 石橋 國信
佐賀市駅前中央3-2-8
TEL(0952)30-3693 / FAX30-8736

きんゆうかい
琴城流大正琴 琴郁会
古賀大正琴教室
佐賀市唐人1-5-19シティ唐人101
TEL&FAX 0952-29-8165

心から心へ、ギフトコミュニケーション。
九州カーゴ商事
株式会社九州カーゴ商事
TEL 0120-46-1147
TEL 0952-26-1611 FAX 0952-26-3238

ご夫婦・カップル・ご家族・友達同士で、からだもこころもほかほか。天然温泉と大型岩風呂で、ごゆっくり。
佐賀温泉
TEL 0952-32-1126
佐賀市民権北5丁目13番48号(ゆめタウン佐賀南100m)
TEL 0952-32-1126

諸官庁御用達
記念品・贈答品の専門店
大正八年創業
大丸進物店
佐賀市柳町2-15(呉服元町バス停東側)
TEL(23)4226 FAX(22)0130

大和町老連

佐賀藩の鉄製
24ポンドカノン砲

150年ぶりに

川上の大地に里帰り

大和町老連

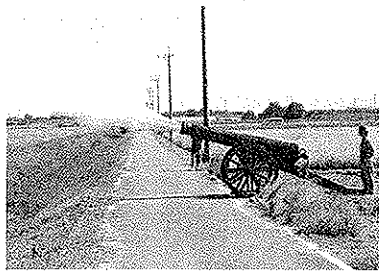
会長 本村 正人

川上地区まちづくり協議会では、大和町の川上小学校南のカントリーエレベーター東側の水田でカノン砲の発射実演が10月12日(土)、13日(日)に行われた。この実演は今から150年前、佐賀藩が大久保や上戸田で行っていた大砲の試験射撃を再現したものである。

19世紀(江戸時代後期)に入ると、日本との通商を求めて外国船が次々に来航し、中でもペリーの艦隊が浦賀に来航(1853年)するに由来して、脅威を感じた幕府は、長崎防備で大砲製造の技術を高めていた佐賀藩に江戸防備のためのカノン砲50門を発注した。(東京湾のお台場には、当時の砲座や弾薬庫の跡がそのまま残っている)

そこで、佐賀藩は本格的に大砲の生産を始め、多布施の「公儀石火矢鑄立所」で作った大砲は、主に大久保の運び込み性能試験がなされた。

校区活動紹介



一口に大砲と言っても、主に砲台に備え付けて軍艦を撃沈したり、船に据え付けて敵艦を撃沈する目的の大砲(カノン砲)やお城など頑丈な構築物を爆破する飛距離の短い

大砲(臼砲)、さらには、移動が容易で合戦時に敵兵を殺傷するアームストロング砲(車輪付きの野戦砲)など種類は多かつた。

このため、大砲の種類や飛距離、製造技術の進歩に合わせて、大砲を試射する場所(お台場)が大久保およびその周辺には、少なくとも2カ所はあったようです。しかし、お台場の跡が残っていない。それは、佐賀藩は経費節減(地代を地主に払っていた)の目的から、技術を開発して不要になったお台場は元の状態に戻して地主に返却するよう指示を出しているからと思われる。そのうちの1カ所だけは

と夢が広がります。

三重津海軍遺跡が世界遺産に登録された暁には、関連遺産として注目されるのでは?

諸富町老連 『朝食会でふれあい』

諸富町上大津地区『お年寄りが児童招き朝食会開催』

諸富町上大津地区の老人クラブでは、8月20日(火)、上大津公民館で地域の児童を招き「朝食会」を開催した。今回で5年目を迎え、毎年夏休み期間に実施している。ラジオ体操を終え、子どもやお年寄り約40名は、おにぎりを頬張り自己紹介し合いながらふれあった。

町産の米を使ったおにぎりや具だくさんの味噌汁を振る舞い、朝食の大切さを伝えるとともに、世代を超えて交流を深めている。



第26回全国健康福祉祭こうち大会
ねりんピックよさこい高知2013

平成25年10月26日(土)～29日(火)、高知県において全国ねりんピックが開催されました。

佐賀市よりゲートボールに諸富町老連のチームが参加(土佐清水市で開催)し、第8位の好成績で優秀賞に輝きました。諸富チームの皆さんお疲れ様でした。

次年度26年は栃木県での開催となります。(10月4日～7日ゲートボール会場は佐野市)



私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています



浄土真宗本願寺派

正教寺

～いのちを大切に～

〒840-0821 佐賀市東佐賀町8-8
TEL 0952(24)2016 FAX 0952(24)2066

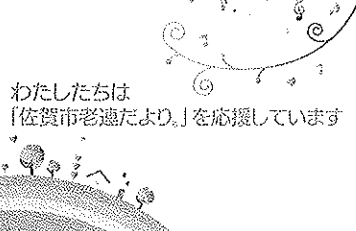
いのちめぐまれてただ一度



浄土真宗本願寺派

青龍山 証明寺

佐賀市今宿町4-6
TEL.0952-22-1139



わたしたちは「佐賀市老連だより」を応援しています

総合葬祭 光浄

佐賀市社会福祉協議会久保田支所指定

ペットメモリアル

大切な家族

佐賀市久保田町久富449-1

☎ 68-4993 Ⅹ.68-4994
(0952)

俳句 短歌 川柳 など

大切な作品をまとめてみませんか?

● 印刷物のことなら ● **【お見積り無料】**
株式会社 二チコミ TEL092-292-6538

◇ 自分の作品をご家族に残したい...
【少部数から承ります】
製作費用 50,000 円～ (要相談)



校区活動紹介

嘉瀬校区老連

今年もバルーンの季節となり 恒例のかかしまつりを実施

雨風でバルーンが飛ばない日は
かかしで楽しんで

10月31日(木)のバルーンフェスタ開幕を前に「第4回嘉瀬かかしまつり」が10月28日(月)、佐賀市嘉瀬町のシャトルバス発着場「嘉瀬川防災ステーション」で始まった。人気ドラマの登場人物やアニメのキャラクター、大行列などバラエティー豊かなかかし124体が観光客を「心待ち」にしており、11月4日(月)まで開催された。

会場には、クリを黒く塗ったウニを手にした海女や、「倍返しだ」の決めゼリふで人気になったドラマの登場人物、面浮立の踊り手などが並ぶ。12人の武士と馬1頭の大行列では、古い畳表や浴衣を使って、武士の礼装を「再現」した。まつりの実行委員会が嘉瀬町の自治会や園児、小学生、老人クラブなどに3体ずつ製作を依頼した。期間中は人気投票も実施する。
小学4年の孫と訪れた地元女性(65)は「よくアイデアが出るなと感心する」と見入っ



ていた。実行委員長の鈴木茂和さん(76)は「地域を挙げて来場者をもてなしたいという思いが詰まっている。見た人が少しでも癒やされれば」と話す。

今年もバルーン会場は コスモスが綺麗に咲きました

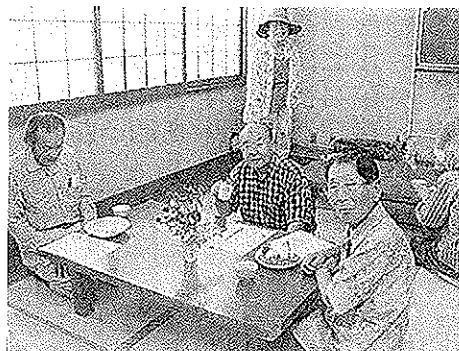
今年もバルーン会場の河川敷にコスモスの種をまいてバルーン会場に来られる人たちの目を楽ませている。

嘉瀬フラワーロード実行委員会や嘉瀬校区老人クラブ、嘉瀬子ども会等で種まきを行い綺麗な花をつけています。



循誘校区老連

循誘公民館「カレーの日」 味わいながら災害への備え



循誘公民館では毎月10日を「カレーの日」とし、公民館を利用するサークルやボランティアが中心となってカレーを作り、交流の場となっている。東日本大震災などから、助け合い・支え合いの重要性を再認識し、住民の自覚と責任を育み、校区での絆を普段から深めてほしいという気持ちから始まった。

平成25年6月から始まり、初回は、同館の主事が、2回目は循誘ボランティアがオリジナルカレーを作り、3回目は食生活改善研究会が夏野菜カレーを、4回目は公民館のリズムダンスサークルがビーフカレーを作りました。
老人クラブの会員も毎月10日を楽しみにしています。

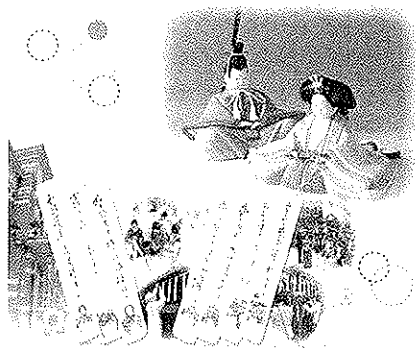
佐賀城下ひなまつり

循誘校区老連

会長 佐々木 貞義

平成26年2月15日(土)から3月23日(日)まで、第14回佐賀城下ひなまつりが開催されています。

私たち循誘校区老連の仲間も「春のじゅんゆう文芸実行委員会」の一員として歴史あふれる街「佐賀・循誘」として情緒豊かなまちづくりをめざし、春をメインテーマにした俳句・川柳・一行詩の作品を募集しました。「佐賀城下ひなまつり」の期間中、佐賀市歴史民俗館前の八坂神社境内や会場周辺のまちなみに短冊を飾り、循誘の春に



彩りを添えています。期間中は私も循誘校区老連会員がボランティアとして案内しておりますので、皆さんも一度と言わず二度、三度と会場に訪れて散策してはいかがでしょうか。

佐賀新聞社

「有明抄書き写しノート」の活用

佐賀新聞社は、佐賀新聞1面に毎日掲載しているコラム「有明抄」を書き写すことができるノートを作った。新聞活用の充実を掲げた新学習指導要領を受けたもので、教育現場での活用などを期待している。

有明抄は約550文字で、日々のニュースや人物、地域の問題などを取り上げている。分からない漢字や言葉の意味を調べ、ノートに書き写すことで文章力が自然と養えるほか、老化防止などにも効果が期待される。

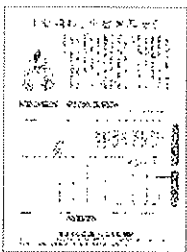
ノートはA4サイズで210円(税込)。1冊で1カ月分が書き写せる。書き写す以外にも、有明抄にタイトルを付けたり、要約や感想を書き記すこともできる。希望者にはプレゼントする。問い合わせは佐賀新聞社販売局

電話 0952 (28) 2131 へ

佐賀市老連では、佐賀新聞社のご厚意で200部の贈呈を受け、各校区老連へ配布した。これをきっかけに継続して利用して頂きたい。

佐賀新聞

有明抄
書き写しノート



三瀬村老連

三瀬村老連が
佐賀市景観賞を受賞

三瀬村老人クラブ連合会
会長 徳川 正臣



三瀬村老人クラブは去る1月19日(日)、佐賀市の25年度における第17回景観賞特別表彰を受賞しました。

これは、平成13年から老人クラブが実施している「花いっぱい活動」が認められ受賞となりました。活動の始まりは環境抜群の三瀬村をもっと綺麗にしようという事で「会員の健康づくり」と「社会奉仕」活動とさらには、当時の三瀬小・中学校の子どもたちとの世代間交流を合わせて実施したのがそもそもの始まりです。

去る7月上旬に佐賀市役所建設部検査課からA4サイズの封筒が郵便箱に入っていたので、「建築違反の通知かな?」と思いがら読んでみると、佐賀市が実施している平成25年度の景観賞候補に選ばれたと言う内容の通知であったので、景観賞の内容は分からなかったけれども、とりあえず建築違反ではなかったので一安心した次第でした。

何はともあれ、三瀬村老人クラブでは「花いっぱい活動」を始めて約13年。最初の頃は雑草



と間違えられて草刈り機でパツサリと刈られたハプニングが3回、夏の日照り、冬の寒さなどいろいろな障害を乗り越え活動に参加してくれた会員には感謝の気持ちでいっぱいです。今では、三瀬村の「芝さくら」と言っ

第17回佐賀市景観賞特別表彰
三瀬村老人クラブの
花いっぱい活動

三瀬村老連では、平成13年度より「花いっぱい活動」として芝さくらや水仙等を植栽している。今回、佐賀市景観賞特別表彰として表彰された。

校区活動紹介

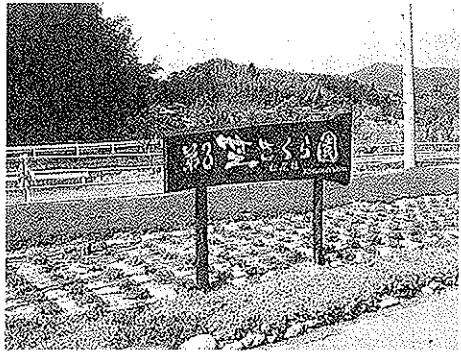
年末餅つき大会を支援

三瀬村老人クラブ連合会
会長 徳川 正臣

三瀬村老連では12月6日(金)、三瀬小学部恒例の「年末餅つき大会」の手伝いを実施しました。



これは、約10年前から実施していることでありますが、PTAの会員が年々減少していること、手作業での餅つき経験者が少なくなつて大変だろうということ、さらには餅をつく際の「臼取り」の要領を教えて後継者を養成しようという事で、長年支援を実施しています。また、子どもたちにも餅つきの要領と安全面について学ばせる必要性から手伝いを行っています。何はともあれ、



川柳

勸興校区老連 徳久 定雄

市老連中七題会
佐賀市長の演芸会
賀市長が対し、お返し
の柳七題で披露され
柳川七題で披露され
柳川七題で披露され

「踊り」
揃い舞い揃はないのがなお可愛い
夢舞台 昨年よりも若くなり
夢舞台 チラリと見せるチャイナ服
夢舞台 軽い足腰 末長く
夢舞台 可愛い女 辞められぬ
「見とれる亭主」
カーチャンはこんなに美人と他人に聞く
夢舞台 新婚当時の妻が見え

今年度も無事に終了することができて良かったと思えますが、PTAの男性会員の参加が特に少なく老人クラブに頼り切っている現状を考えると、来年以降がどうなることやらと心配しています。

本庄校区老連

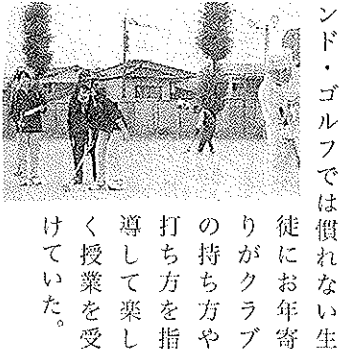
【学校と地域のふれあい】

授業を通じて孫との交流
佐賀女子高校で10月31日(木)、地域の人たちを招き授業を通して生徒と交流する「孫心体験入学」が開かれた。老人クラブなどの42名が学校を訪れ、孫世代の高校生との授業を楽しんだ。

勸興校区老連

高齢者と茶話会 西大島地区

西九州大学調理専門学校のバテイシエ科の学生たちが、10月末、学校周辺に暮らす高齢者約40名に手作りのロールケーキを振る舞った。昨年



国語の授業では電子黒板を体験し、体育ではグラウンド・ゴルフに汗を流した。グラウンド・ゴルフでは慣れない生徒にお年寄りやクラブの持ち方や打ち方を指導して楽しく授業を受けていた。

私たちの老人クラブ

赤松校区老連の活動



赤松校区老連 会長 石瀧 武志

私たちが住んでいる赤松校区は、佐賀城の壕の二帯に位置しています。県庁・県立博物館・県立美術館等がある静かな良い所です。壕廻りは樹々が茂り、特に、故福田ヨシさんが命がけで守られた三〜四百年も経っている大楠郡は我が街の宝物です。また、壕の淵には桜が並び、花の頃には、にぎわいがあります。また、市村清夫人が県に寄贈された「清恵庵」もあり、花の下で茶会が開かれています。もつと素晴らしいのは、佐賀城本丸歴史館があります。そして、明治維新を築かれた大隈重信公の生家もあります。

私たちの赤松校区はこの恵まれた環境をこれからも大切に守っていきたくと思っています。

ここで私たちの赤松校区老連の活動を紹介します。第一に、環境美化の「花づくり」についてです。「佐賀城編」と呼んで県庁から赤松公民館までの中央通りの東西歩道端に幅65センチ、高さ50センチの花鉢70個を並べて「ポーチユラカ、ノースポール、マリーゴ

ルド、サルビア、パンジー」等の花苗を毎年5月と11月に植え替える花づくり活動をしてきました。発足当初は1日町区の12クラブで花づくりをしていましたが、年々会員が高齢化するにつれて、単位クラブが次々に解散し、平成22年から3町区4クラブで活動を維持しています。平成18年には、第17回全国「みどりの愛護」大会で国土交通大臣表彰を頂きました。道行く人（歩く人・自動車）の心を和ませることが大事と思っておりますので、今後とも一生懸命に頑張つて参ります。

第二には「社会奉仕の日」の活動として、佐賀城本丸歴史館および、鯉の門前の砂敷き庭と赤松公民館の清掃活動をしています。

第三には、教養面としまして「ハワイアンバンド」演奏とフラ



ダンスを取り入れ、皆様もとても喜んで楽しい一時を過ごすことができています。

西城内単位クラブの活動を紹介しますと、月に1回第1日曜日に公民分館で会員の方々が集まり、楽しく体を動かしています。まずは健康第一として、体力の低下を感じて、特に寒いこの時期は体を動かすように心がけています。しかし、無理は禁物で、無理のない程度の運動を毎回少しずつ行うようにしています。年齢とともに体力は低下しますので、ぜひ今の体力を維持していくよう頑張っています。そこで今まで10年近く「気功」をやつて参りました。今は毎月「ボール」を使った体操や転倒予防体操など無理なく行っています。認知症予防にも効果がある「シナプソロジー」というプログラムを行っています。これは、脳を活性化

する新しいプログラムで脳に刺激を与え続け、脳が混乱する状態をつくりだすことです。この新しい刺激を受けると、脳は混乱を起こします。でも、この新しい刺激こそが能を活性化させる上ではとても大切です。やっていると自然に表情がほころんでくる楽しいプログラムです。他に「津軽三味線」「出前講座」等々です。

北水南単位クラブの活動を紹介しますと、以前は市老連の旅行に参加していましたが、高齢

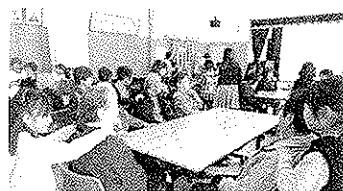
校区で 子どもを真ん中に ふれあい活動



嘉瀬校区老連 会長 恒 本多

嘉瀬校区老人クラブ連合会の平成25年度は17の単位クラブと675名の会員でスタートしました。4月の理事会・評議員会（総会）で年間の活動方針とおおよそのスケジュールを決め、その後も毎月第一月曜日に役員会を開催し、その月の行事についてお互いに確認するようにしています。そうした中であつて、嘉瀬校区老連は各種団体との連携、とりわけ嘉瀬小学校の子どもたちとのふれあいが特徴的と言えます。

先の佐賀市老連だより85号で紹介した「スズメサロン」をはじめ、5月に開催した嘉瀬町ねんりんピック（高齢者スポーツ大会）では、嘉瀬小学校の6年生の生徒12名がボランティアで大会の進行にあたり、お年寄りに大いに喜ばれています。さらには、嘉瀬町には嘉瀬小学校ボランティアネットワーク（KSVN）があり、月に2回土曜ひろばが開催されていますが、その際に昔遊びやものづくりが計画される場合は、老人クラブからも参加し、子どもたちと交流を深め、我々も大いに元気を貰っています。一方、おのこの単位クラブでも登校時の子ども見守りや、一斉下校時の集落での出迎えや声かけ、役員が2人1組で一人住まいや高齢のご夫婦の家庭への声かけ見守り等に取り組んでいます。こうした活動で生じる問題点を校区で共有するために、11月の嘉瀬校区老連役員会終了後、友愛活動勉強会を開催し意見交換を行った。



今回は、その場に校区内の民生児童委員12名を招きお互いの情報交換を行い、漏れのない見守り・友愛活動につなげていければと思っています。また、嘉瀬町には、せいらんボランティア、民生児童委員、嘉瀬小学校3年生の生徒で民生委員の見守り対象の一人住



町ねんりんピック（高齢者スポーツ大会）では、嘉瀬小学校の6年生の生徒12名がボランティアで大会の進行にあたり、お年寄りに大いに喜ばれています。さらには、嘉瀬町には嘉瀬小学校ボランティアネットワーク（KSVN）があり、月に2回土曜ひろばが開催されていますが、その際に昔遊びやものづくりが計画される場合は、老人クラブからも参加し、子どもたちと交流を深め、我々も大いに元気を貰っています。一方、おのこの単位クラブでも登校時の子ども見守りや、一斉下校時の集落での出迎えや声かけ、役員が2人1組で一人住まいや高齢のご夫婦の家庭への声かけ見守り等に取り組んでいます。こうした活動で生じる問題点を校区で共有するために、11月の嘉瀬校区老連役員会終了後、友愛活動勉強会を開催し意見交換を行った。

今回は、その場に校区内の民生児童委員12名を招きお互いの情報交換を行い、漏れのない見守り・友愛活動につなげていければと思っています。また、嘉瀬町には、せいらんボランティア、民生児童委員、嘉瀬小学校3年生の生徒で民生委員の見守り対象の一人住

化が進み、今ではクラブでの日帰り旅行を地域の方々と楽しく、しつかりと絆を結ぶことができている。年に4回誕生会を行い、出前講座(警察、市役所、介護、カラオケ)等を行っています。

北水北単位クラブでは、毎月1回、班長会を行い、3カ月に1回、年4回誕生会を実施し地

佐野常民と三重津海軍所



中川副校長 老連 区長 江口 善己

中川副校長老連は13クラブ、504名の会員で組織しています。私たちの校区に佐野常民記念館と三重津海軍所跡があります。

最近『三重津海軍所跡』を世界遺産にという運動が展開されています。そこで、三重津海軍所跡とはどのような歴史があつて、なぜ世界遺産の登録を目指しているのかを述べてみたいと思います。

江戸時代、日本は鎖国によって外国と自由に往来する事を禁じていました。唯一、長崎の出島のみ、オランダと中国とは交易を行っていましたが、その長崎の警備は、幕府から命じられた福岡藩と佐賀藩が一年おきに

域の強い絆を築いています。会食前にビデオ鑑賞、寸劇、出前講座等でも楽しい誕生会です。

東城内単位区クラブでは、特に体力の強化を第一に健康体操を毎月行っており、また、ぬり絵を通して指先の運動をしつかり行っています。「佐賀城編」は地元でもあり環境美化「花づ

担当していました。

今から200年ほど前の19世紀初頭には、産業革命により力を蓄えた欧米列強が東南アジアを植民地化して進出してきました。1802年ロシアのレザノフ事件、1808年イギリスのフェー

トン号事件等が多発し、緊張して参ります。1840年、強大な清国がアヘン戦争であえなくイギリスに敗北し、次は日本かと危機感を抱いた佐賀藩は、長崎防備を強化するため、十代藩主鍋島直正のもと佐賀城北西の築地(現日新小学校)に反射炉を築き、鉄製大砲の製造に着手します。

当時蘭学の指南書一冊を頼りに、10数回も失敗を繰り返して、ついに我が国最初の鉄製大砲「カノン砲」を完成させ、長崎港内外に台場を築き防備を強化します。

その直後、1853年ペリーが大型艦船4隻で浦賀に来航し徳川幕府に開国を要求します。翌年、ペリーの二度目の来航で遂に幕

くり」の中心として、月に何回か水かけを行っています。街行く人々、また、車からの素晴らしい花を見ながら心が癒やされていると思います。私たちが心にとめて和み、やっつて良かった等、心から喜んでいきます。また、敬老会も皆で楽しく実施しています。

府は日米和親条約を結び、鎖国から開国へ政策を一変させます。

開国に舵を切った幕府は以後、外国とは船の時代とオランダ国王から献上された観光丸(スズビン号)を使い、長崎で海軍伝習を始めます。全国から130名が参加した中、佐賀藩は佐野常民をリーダーに48名も参加し

ます。また、幕府のリーダー「勝海舟」はその技能や意欲が優秀な佐賀藩を絶賛し、佐野常民を高く評価して、以来二人は昵懇となります。

長崎海軍伝習が3年余りで閉鎖されるのに伴い、佐賀藩は佐野常民等の建議により、1858年(安政5年)三重津にお船手稽古所を設置し、これが三重津海軍所の始まりです。

三重津海軍所では、教育・訓練、船艦の修理・蒸気船の建造など、長崎海軍所でオランダの教官から指導を受けた佐賀藩士が指導者となりました。

まいの高齢者を招いて「ふれあいの集い」が例年行われています。この意見交換会を機に老人クラブも参加することになり、11月22日(金)に和気あ

四つの施設が整備されました。

○海軍寮エリア：若き海軍兵士の寮や教室であり、生活エリアと思われる

○船入場エリア：早津江川に係留する大型軍艦に乗り継ぐ小舟の出入りエリア

○訓練エリア：兵士の射撃や歩行訓練など、実技習得エリア

○船渠エリア：船の建造や修理を行う施設、ドックも含む

佐賀藩はイギリス、オランダ等から10数隻の軍艦を輸入し、海軍力の増強に努めます。その主力艦『電流丸』(45m)の修理をしたと思われるドックの跡も発見されました。

佐野常民は三重津海軍所の監督(所長)として、優秀な海軍兵士の育成に努め、三重津海軍所が日本海軍発祥の地と言われている。

三重津海軍所の遺構は地下に埋設されていますが、数度にわたる発掘調査で確認され、明治日本の産業革命遺産九州・山口

肩もみなどで交流し、皆さん大喜びで大変にぎわいました。午後はボランティア、民生委員による手作りの食事が高齢者の皆様に振る舞われ、楽しい一日になりました。嘉瀬校区老連としては、今後とも幅広い友愛活動・見守りに努めていきたいと考えています。

と関連地域」23構成資産の一つとして国内外の専門家からも高い評価を受けています。

佐野常民記念館は、日本赤十字社の創始者である佐野常民の遺徳を顕彰し、博愛精神を学び普及していく施設として10年前に開館しました。

記念館では、常民の業績に関する資料や遺品などの展示とともに、映像と音声による複合演出シアターを駆使して常民の生涯をわかりやすく感動的に紹介しています。また次世代教育、ボランティア活動、生涯学習、地域交流活動など、体験学習活動を通して人材育成を図る施設としての機能も併せています。

皆さんもぜひ一度「佐野常民記念館」へお越しください。

私たちの老人クラブ



私たちの老人クラブ

兵庫校区老人クラブの現状と今後の取り組み



兵庫校区老人クラブ 会長 長 茂 博
副会長 長 義 博
事務局長 飯田 教

兵庫校区はかつて、兵庫村と言われた時代、巨勢川の水利とクリーク、肥沃な土壌を有し、米麦生産を主体とした県下有数の穀倉地帯であった。住民は向こう三軒両隣の互助生活を営んできた人情味豊かな郷であった。現在、校区は巨勢川を挟んで東西を二分した東の農業生産を主体とする農地地域と、佐賀市でも有数の市街発展をしている商業、住宅地域とに二極化した校区となっている。校区住民の居住状況においても東の農業地域では、核家族化と後継者の減少で少子高齢化が目立つ社会環境となっている。半面、西地区の状況は住居、マンション、商業施設の建設により、移入居住者の増加で人口も増加し、単位自治会も会員増加となっている。しかし、移住世帯の中にも自治会未加入世帯が増加傾向となっており問題化しているところも発生している。人々のつながりが昔と比較して希薄化している事は否めない。また、老人クラブについても同じことが言える。

高齢者死亡事故が発生した。これは、いずれも東部地域での発生で一人住居の高齢者であった。一人は火災による焼死。一人は死後発見された痛ましい事故で、振興地域との明暗を浮き彫りにした社会事故であった。地域社会・校区老人クラブにとっても衝撃的な事故であった。このような閉塞感の漂う社会の空洞化を満たす心身の支援を要するテーマが発生している。

老人クラブとして地域団体の一翼として地域と歩調を合わせ会員同士のみならず、地域の高齢者の福祉向上に努める事を痛感させられました。兵庫校区会員各自がスローガンのもと、使命感を持ち強い気構え・賢明な論議・豊かな心と至誠感で連係を持ち役員、会員一体となつて会員増加に努力しているところです。

平成25年度の新規会員は42名が加入。これは単位老人クラブ役員、会員の日頃の声かけ、呼びかけ活動の中での成果と考え、これからも深度化を図って継続していくこととします。11単位クラブ、会員562名で活動を展開しているところですが、平均年齢の高齢化は活動、稼働人員の減少につながり、事業、運営両面において特定会員の負担となつている事は否めない実情

地域の現状について



北川副校区老連 会長 藤田 俊秀

私たちの北川副校区は佐賀市の東南部に位置しています。現在の人口は12,400名、世帯数は5,000世帯で、佐賀市29校区のなかでは人口、世帯ともに大きい校区ではないかと思えます。

昭和29、30年の市町村合併により佐賀市と合併しましたが、中心部に位置していたこともあつて、また当時の「神武・岩戸・いざなぎ」という度重なる経済の高度成長の流れに乗って商、工、農と均衡のとれた町づくりができたと思つています。

東部地区は広々とした美田に囲まれた集落。他方、西部は既存の住宅と新しい住宅や住宅団がうまく融合して新しい自治会もたくさんできました。

さて、老人クラブの現状について申し上げます。当校区は地区の自治会が30ありますが、このうち「単位クラブ」があるとところは半数の15地区です。かつては20近くあり、会員も750名いましたが、現在は450名に減少しました。理由はいくつかありますが、会の中心になつてくれる人がいないことが大きな理由です。もう一つは60〜65歳の加入適齢期では「まだ早い、今は組織に縛られたくない」と言うのが理由のようです。人にはそれぞれ強い思いがありますし、これを取り除くには相当の力と説得、また、家族の助言等も欠かせないようです。しばらく時間をかけて取り組むつもりです。

校区老連の活動では他の校区の活動と大差ないものと思つています。交通安全の取り組みについては、春と秋の交通安全週間の折、交通指導員が学校の近くの交差点で立ち番をしています。友愛ヘルパーについても予定日をたがえることなく訪問活動を行っています。近年になつて他団体と重複する機会が多くなりました。よつて再検討の必要もあるのではと思つています。

最後に、私たち長寿会（老人クラブ）が県・市老連の活動以外に取り組んでいる活動の中から一つ、二つを取り上げて参考になればと記述します。

一つ目は「梨狩り・柿狩り」について。「梨狩り」「柿狩り」のシーズンになると、バスを仕立ててここ数年、伊万里、田主丸へ行つています。途中、日頃行かない所を見学するなどしていますが「三社参り」「さなば

り旅行」とは違った楽しみがあります。もぎたてで新鮮さは当然ですが、友人や知人へ、また、遠くに住む息子、娘へ……。こんな思いや喜びが強いようです。皆さんも計画されてはいかがでしょうか。

二つ目は、校区の文化財、史跡の探訪と健康ウォーキングです。校区には多くの文化財や遺産があります。しかし、どこに史跡・遺跡があるのか知らない人が多いようです。「健康づくり」を兼ねての歴史探訪を企画しましたが大変好評でした。日頃、見ない景色も歩くことによつて気付くことがたくさん見られますし、健康も兼ねての歩行ですので、効果は甚大だと思います。

北川副では東西の2回に分けて行いました。途中、地区公民館で昼食をして地元の会員との交流もできました。また、神社、仏閣では宮司（主人）から歴史の話の聞き取りました。新たな発見もある健康ウォーキングと歴史探訪、皆さんも計画されてはいかがでしょうか？

健康ウォーキング
と**歴史探訪**
平成24年10月20日

北川副校区長寿会

です。これからの会員増加活動には、年齢層に途切れのないような組織構築と若い稼働会員の加入促進を図り、老人クラブの活性化と地域団体との連携の深化を図っていくことが命題であり急務となっています。

校区老連の独自活動として、会員の親睦と健康を目的とした春・秋のグラウンド・ゴルフ大会、研修を目的とした秋の史跡探訪旅行(日帰り)、これは女性会員の参加も多くて人気があります。地域の子ども育成支援として、兵庫小学校1年生、3年生の昔遊び支援、1年生は竹馬、コマ回し、竹トンボ、ほか室内遊び。3年生はもぐら打ち、餅焼き、昔の生活についての話等。6年生は餅つき大会を地域団体協賛で指導支援を行っています。なお、今年度より小学生を対象とする「語る会」を立ち上げ、兵庫の歴史、文化、名所、史跡、昔の生活、農業の変遷、輩出した有名人について会員15名で資料を編纂中。年間でカリキュラムを組み、語って聞かせる事としている。会員増加の取り組みについては、県老連、市老連と歩調を合わせていく事になります。が、兵庫校区も校区一体事業として他校区より遅ればせながら「地域コミュニティ活性化事業」として24単位自治会、17地域団体、校区在住市職員で組織され

た準備委員会を設立。地域での子どもの育成、新しい居住者の地域への溶け込み、地域住民全体への情報の発信と共有地域行事への参加者の増加と活性化、高齢者、弱者への支援、情報共有の明確化、防犯・防災の取り組み周知と迅速な対応等の準備を進め、26年3月設立を目的に取り組んでいるところ。校区老人クラブも団体の一翼として位置づけて参加しています。

これにより、校区内の各種団体の活動内容が一元化され透明度が増し、地域活動の共有化が図られ連帯感が生まれる事で、老人クラブ会員の増加へ結びつけられ老人クラブの発展にも寄与できると信じているところ。

現状としての会員動向は平穏な中で活動で行事、催しに参加できていますが、心身の衰退、医療治療のため、活動に参加できないという会員もいて、健在会員とどのようリンクしていくかという問題も出てきています。福祉ボランティアヘルパーの活動にも関連してくるものがあり、大きなテーマとなっています。高齢化による会員減少と体力の衰退を理由とした退会がある事も考慮した事業活動が必要で、団塊世代の未加入者への先を見据えた増員対策を推進しているところ。

大詫間校区老連 活動状況について



大詫間校区老連 会長 下村 美穂

私たち川副町大詫間老連は5クラブの504名で組織しており、加入率としては約67%です。

私たちが住んでいる川副町大詫間を紹介しますと、一つの島に二つの県が跨っており、北半が福岡県大川市大野島、南半が佐賀市川副町大詫間で、歴史、民族、言語等、それぞれ異なる特徴を持っています。大詫間島が同地に出現した頃に現在所在する松枝神社が建立されて、大詫間地区では、350年前から毎年10月に行われる秋の大祭に、浮立・天衝舞が奉納されています。その祭のために浮立の花作りを大詫間老連女性部(矢ヶ部葉子副会長)が中心となって、一生懸命、精魂込めて作成され、一年の五穀豊穡を祈願しています。

次に、レク、健康面としては、毎月1回のゲートボールとグラウンド・ゴルフ大会が地元河川敷において、多くの参加者を得て盛大に開催され、また、当日以外でも熱心に練習をされています。それから、毎月一日は、歩こう会と名付け、早朝に公民館

へ集合し、松枝神社までの道中雑談も楽しく、到着後参拝し境内を清掃する事で、環境美化にも努めております。その後、会長から、その月の連絡事項、行事予定等を周知されてから、お互いの朝のすがすがしい気分を散会している次第であります。

また「地域の子どもたちは地域で育てよう!」を合言葉に、下校時の見守り隊や、会員と子どもたちとのふれあいウォーキングおよび交流会を開催し、空き缶やゴミ拾い、その後、体育館で昔なつかし遊びをともにしながら、子どもたちが古里に誇りを持てればと楽しい一時を過ごしています。その他にも、運動会時のマス



ふれあいウォーキング

ゲームやPTAとともに餅つき大会に参加して、年齢も忘れて張り切って餅つきあげ、子どもたちの笑顔に私たちも元気をもらっています。

それから、月一回程度の成人学級や単位クラブごとに公民館に集い、講話を聴いたり交通安全全指導や、介護法について等々、多種に学ぶ事で知識の向上に努めています。また併せて皆で昼食の弁当を食べるのが笑いとにも楽しい一時です。

最後になりますが、老人クラブとして新規加入の減少、また、会員の減少が今後の課題でもあります。私には私たちがしても魅力ある老人クラブにするためにも、より良い知恵を出し合いながら、平素の活動を通じて身近な仲間を一人でも多く誘い合わせ、コミュニケーションを図る事が大切かと思われま

私たちの老人クラブ

です。これからの会員増加活動には、年齢層に途切れのないような組織構築と若い稼働会員の加入促進を図り、老人クラブの活性化と地域団体との連携の深化を図っていくことが命題であり急務となっています。

これにより、校区内の各種団体の活動内容が一元化され透明度が増し、地域活動の共有化が図られ連帯感が生まれる事で、老人クラブ会員の増加へ結びつけられ老人クラブの発展にも寄与できると信じているところ。

次に、レク、健康面としては、毎月1回のゲートボールとグラウンド・ゴルフ大会が地元河川敷において、多くの参加者を得て盛大に開催され、また、当日以外でも熱心に練習をされています。それから、毎月一日は、歩こう会と名付け、早朝に公民館

高齢者パソコン教室 生徒募集



佐賀市老人クラブ連合会では、60歳以上を対象とした高齢者パソコン教室を開催しています。

3カ月間(火曜日と金曜日)に渡り、文書作成(ワード)、表計算(エクセル)、インターネットを親切丁寧に分かり易く理解して頂くように指導しておりますので、まったくの初めてでも大丈夫です。

募集は年4回佐賀市報に掲載しております。

- ☆4月～6月の教室は3月1日市報にて
- ☆7月～9月の教室は6月1日市報にて
- ☆10月～12月の教室は9月1日市報にて
- ☆1月～3月の教室は12月の市報にて

なお、平成26年4月からは、最新OSをウィンドウズ8.1、オフィス2013を使って講義を行います。どしどしご応募下さい。

平成25年度 高齢者趣味の作品展

195点の力作 秀作がズラリ!

11月16日(土)～20日(水)まで、佐賀市立図書館において、25年度の高齢者趣味の作品展を開催。

佐賀市からの委託事業により、佐賀市老連が実施しており、今年度は全体で195点の出展があった。

11月21日(木)に表彰式があり、最優秀賞や優秀賞、佐賀市老連会長表彰、佐賀市社会福祉協議会長表彰等の表彰式があった。



授賞式の様子

絵画の部 (出展数 23点)				
賞	氏名	年齢	作品名	
最優秀賞	大石 務	75	梅雨の晴れま	
	野中 重好	80	水墨画(梅と月)	
優秀賞	谷口 一男	79	ソマリアの少女	
	服部 ナツ子	68	水彩画(安曇野)	
最高齢者賞	正寶 絢子	91	パステル画	
工芸の部 (出展数 20点)				
賞	氏名	年齢	作品名	
最優秀賞	市丸 彌四郎	78	塩釉花瓶	
	川上 學	90	有線七宝	
優秀賞	坂田 満宏	68	陶芸ランプシェイド	
	野田 悦子	65	粘土人形(BABY)	
最高齢者賞	川上 學	90	有線七宝	
写真の部 (出展数 15点)				
賞	氏名	年齢	作品名	
最優秀賞	永目 昇	65	共演	
	横尾 照子	75	大きくなったよ!	
優秀賞	田中 久夫	71	カワセミ	
	渡辺 利雄	68	絆	
最高齢者賞	川間 清治	90	僕の妻	
手芸の部 (出展数 90点)				
賞	氏名	年齢	作品名	
最優秀賞	晴寿苑 翡翠		春夏秋冬	
市老連会長賞	久保 トシエ	83	【鳳凰】	
	グループホーム きりりん		実りの秋	
優秀賞	小規模多機能型居宅介護 セイジユ		遊び雑	
	山田 静子	89	さげもん	
	陣内 フミヨ	86	ロールピクチャー	
努力賞	遠藤 よし江	94	おとぎの国	
	川間 澄子	84	見猿 言猿 聞猿	
最高齢者賞	遠藤 よし江	94	おとぎの国	
書の部 (出展数 47点)				
賞	氏名	年齢	作品名	
最優秀賞	秋富 潤子	72	亀龍壽 揚子	
	中原 磯子	83	雨を信じ 風を信じ	
優秀賞	高田 康行	80	ありがたし	
	今村 正道	72	糸幅	
努力賞	内川 陽二	71	相撲甚句	
	小川 耐子	66	川の流れるように	
最高齢者賞	福島 千工	100	白菊	

無料法律相談の利用について

佐賀市老連では、わかくす法律事務所との協力を受け「無料法律相談」を開設しています。

法律相談を受けたい方は、佐賀市老連事務局にお電話ください。後日、相談日程を設定いたします。お気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ】
佐賀市老人クラブ連合会事務局

電話(32) 25661

あとがき

2011年3月11日に発生した東日本大震災から、早や3年が過ぎようとしています。被害状況として平成26年1月10日現在、死者15,884人、行方不明者2,640人、全国の避難者数が平成25年12月22日現在27万4,088人、避難所に現在もおられる方は15人です。私たちの佐賀県では216人が避難生活を送られています。平成25年度に開催されました第42回全国老人クラブ大会が岩手県盛岡市で開催され、若手県老人クラブ連合会が編纂された「未来へ語り継ぐ証言 東日本大震災・大津波」が発刊され、大会参加者に配布されましたが、私たちの仲間の生の声が未来へ語り継ぐ証言として生々しく書かれています。福島第一原子力発電所事故での放射性物質の漏れで未だに自分の家に帰れない厳しい状況の中、東日本の被災地に住まわれている老人クラブ会員も一生懸命に活動をされています。

私たち、佐賀市老人クラブ連合会会員は東北地方で努力されている以上に一人でも多くの未加入者に声をかけを行い、老人クラブへ加入して頂き、魅力ある老人クラブへと進化していきたいと思っております。

(市老連事務局)

スポンサーへのお礼

この度は「佐賀市老連だより」の発行にあたりまして広告の掲載をいただき誠にありがとうございました。

本紙は、会員が豊かで幸せな生活を送れるように願って発行いたしました。

これからも未長きご厚誼、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

佐賀市老人クラブ連合会

私たちは佐賀市老人クラブ連合会の活動を応援しています

オメガ アルファ ザール

草苑 (SOU EN)

(株)平安閣エヌピーオー互助会
ホテル マリタール 創世

北佐賀草苑 TEL 0952-30-4040
南佐賀草苑 TEL 0952-25-1255
大和草苑 TEL 0952-64-8448
神埼草苑 TEL 0952 53 2334
鳥栖草苑 TEL 0942-82-6430

入居者募集中

高齢者が安心して生活できる
住まいを提供します。
サービス付高齢者向け住宅

医療法人 長晴会 **きりん**
Apartment

佐賀市久保町上和泉 2232-1
お問い合わせ (0952) 98-3110

入居者募集中

有科老人ホーム・デイサービスセンター

ひだまり久保田館

【有限会社ラポール】
佐賀市久保田町大字徳万 2117-2
TEL 0952-37-5133

野本動物病院

土・日診察 ※火曜日休診

佐賀市南佐賀1-9-6
☎0952-20-3717
http://nomoto.esaga.jp/

佐賀市老人クラブ連合会指定店

株式会社 JAセレモニーさが

プレアホールさが TEL 34-1222
プレアホールなべしま TEL 97-8688
JAやすらぎ大和会館 TEL 64-9955
JAやすらぎ南部会館 TEL 34-9611
JAやすらぎ東与賀珠の里 TEL 34-7020

【プレアホールなべしま】

株式会社 **マリトピア**

互助会「暮らしマート」TEL 22-4777

リバース典礼殿

『東佐賀』 東佐賀町 TEL 27-0078
『鍋島』 鍋島町 TEL 36-6565
『絆庵』 八戸町 TEL 37-7117

株式会社 **エッセイ**

メモリード佐嘉会館 TEL 33-0952
佐賀メモリードホール TEL 26-0952
佐賀メモリードホール新館 TEL 27-8080
夢咲メモリードホール TEL 31-0983
神埼メモリードホール TEL 20-0983